

が見られたのは貴重であった。特に静止衛星の風雲2号 (FY2) は、昨年 GAME-IOP 開始直前に不具合を起こして停止し、日本の GAME 関係者を残念ながらさせていたが、その後の努力で復旧した模様である。日本の GMS では画像の縁にしか見えないチベット高原やベンガル湾を、FY2の受信モニタはでかどかと映し出していた。アジアモンスーン域の今後の長期モニタリングや将来の観測において、きっと威力を発揮してくれることであろう。

なお、今回の会議の出席にあたり、日本気象学会国際学術交流委員会より旅費の援助を頂きました。ここに記して感謝の意を表します。(山田広幸)

謝辞

この報告をまとめるにあたり、「天気」編集委員の山本 哲氏 (気象研究所) には、有益な助言をいただいた。また、原稿の編集・校正作業は山口喜子さん (安成研究室) にお世話になった。記して感謝の辞としたい。

略語一覧

AAN : GAME Asian Automatic Weather Station Network アジア自動気象観測ネットワーク
 AWS : Automatic Weather Stations 自動気象観測ステーション
 CEOP : Coordinated Enhanced Observation Period 合同強化観測実験
 FY : Feng-yun (風雲) (風雲2号は1997年6月に打ち上げられた中国初の静止気象衛星)
 GAME : GEWEX Asian Monsoon Experiment アジアモンスーンエネルギー・水循環研究観測計画
 GCIP : GEWEX Continental Scale International Project GEWEX 大陸規模国際計画
 GEWEX : Global Energy and Water Cycle Experiment 全球エネルギー・水循環研究観測計画

GISP : GAME International Science Panel GAME 国際科学パネル
 GPCP : Global Precipitation Climatology Project 全球降水気候計画
 GSWP : Global Soil Wetness Project 全球土壌水分プロジェクト
 HUBEX : GAME-Huaihe River Basin Experiment 中国淮河流域観測計画
 IOP : Intensive Observing Period 強化観測期間
 NASA : National Aeronautics and Space Administration 米国航空宇宙局
 NCAR : National Center for Atmospheric Research 米国大気研究センター
 NCEP : National Center for Environmental Prediction 米国環境予測センター
 OSSE : Observing System Simulation Experiments 観測システムシミュレーション実験
 PAM : Portable Automated Mesonet (GAME-AAN 計画で使用されているフラックス観測ステーション)
 PR : Precipitation Radar TRMM 搭載の降雨レーダー
 SSM/I : Special Sensor Microwave Imager DMSP (Defense Meteorological Satellite Program) 衛星搭載のマイクロ波放射計
 TELECOM : 国際電気通信連合による世界電気通信総合展示会
 TIPEX : Chinese Tibetan Plateau Experiment 中国チベット高原実験計画
 TMI : TRMM Microwave Imager TRMM 搭載マイクロ波観測装置
 TRMM : Tropical Rainfall Measuring Mission 熱帯降雨観測衛星
 WCRP : World Climate Research Programme 世界気候研究計画

ご寄付のお知らせ

2000年2月2日に、農業環境技術研究所の原菌芳信会員から、日本気象学会に10万円の寄付がございました。気象学会ではこれを受け入れ、「国際学術交流基金」

の一部に組み入れさせて頂くことにいたしました。

ここに、その旨を会員の皆様にご報告いたし、原菌芳信会員に感謝の意を表します。